



<p>学校教育目標</p> <p>学びあい 豊かな心で 未来をひらく生徒</p>	<p>初雁中の目指す姿</p> <p>◇目指す学校像 なりたい自分にする学校</p> <p>◇目指す生徒像 なりたい自分になる生徒</p> <p>◇目指す教職員像 「なりたい」を教え導く教職員</p>
--	--

第77回体育祭を終えて

校長 矢部智史

梅雨の走りとも言える天候不順で開催が危ぶまれていた体育祭でしたが、大勢の来賓や保護者の方々を迎え、盛大に開催することができました。本年度の大会スローガンは「黄律を守り 協緑して 赤るい 青えんで 桃り上がる 体育祭にしよう！」(規律を守り協力して明るい応援で盛り上がる体育祭にしよう!)でしたが、各団の彩り豊かに白熱した競技が展開されました。

体育祭は、学校全体を大きく成長させるチャンスととらえています。努力や友達との切磋琢磨による個人の成長、学級や学年で高まる協調性や固い絆、そして3年生を中心とした異学年の団の活動で醸成される団結力。それらが見事に調和されたとき、学校が大きく躍動し、前進します。もう一つ、体育祭に参加する生徒の心構えとして大切なことは「真剣勝負」に徹することだと思えます。人の一生懸命さは見る人に感動を与えると同時に、個々の頑張る姿に周りごとにかく言うべきものではありません。お互いがその姿に敬意を払い、仲間を認め合うことが求められると思えます。



体育祭では素晴らしい取組が見られました。先輩としてのプライドと貫録を存分に示した3年生、団長を中心に構成された応援合戦は、ダイナミックでした。初雁中の中核を担う2年生も昨年度の経験を生かし、3年生と共に体育祭の屋台骨をしっかりと支えました。3年生の姿をしっかりと目に焼き付け、初雁中の伝統をバトンタッチできたと思えます。



1年生にとっては中学校生活はじまって以来の大きな行事でしたが、学年練習にも一生懸命取り組み、先輩方から適切なアドバイスも受け、その成果を発揮できたと思えます。昨年度は小学校の最上級生として、運動会を引っ張った1年生ですが、中学校という新たなステージで体験した体育祭は、また違った成長をもたらしたのではないかと思います。今後の頑張りが期待されます。

今年の体育祭は、学校全体を大きく成長させた充実した学校行事となりました。当日、お手伝いいただきましたPT役員の皆様方、本当にありがとうございました。また、当日のお忙しい中、ご参会いただきました来賓や保護者の皆様方に感謝申し上げます。